

# 図書館だより

No. 4  
2020年  
10月15日発行

尼崎双星高等学校図書館

## 9月の図書館の利用状況

開館日数		利用者総数 285人	貸出者総数	貸出総冊数 265冊	リクエスト数	パソコン
9月	20日	昼休み 124人	147人	1年 76冊	11件	6件
		放課後 83人		2年 55冊		
		その他・見学78人		3年 78冊		
				職員 56冊		

\* 9月21日第1回学校説明会では60名の中学生・保護者の方が見学に来ました。

## 読書の季節です！ そよ風のように本を読もう！

— 本のなかに書かれた言葉、そこで起きたできごと、  
そこで生きる人々、そこに漂う空気を五感と感情で体験すること、  
それが、本を読む、ということなのだ。 — [『物語の海を泳いで』角田光代/著]より

### 秋の読書週間 特別企画

# 読書でビンゴ！

本を借りて1冊読んだら 1個スタンプ！  
いろいろな本と出合い ビンゴに挑戦しよう！

図書館の本は「日本十進分類法」に基づいて3ケタの  
分類番号(000 全般・100 哲学・200 歴史・300 社会科学  
400 自然科学・500 技術・600 産業・700 芸術・800 言語・900 文学)  
で並んでいます。 いろいろな分野の本を読んでみよう。  
あなたが借りた本の分類番号のマス目にスタンプを  
押します。 縦・横・斜め 1列そろえたら **ビンゴ!**  
ブックカバーなどの素敵な景品がもらえるヨ!  
**ビンゴ実施期間:10月16日~11月30日**



◆ビンゴカードは図書館のカウンターにあります。  
本を借りる時に配布します。

## ◆◆◆◆◆ 新着図書案内 NO.4 ◆◆◆◆◆

 <p>『始まりの木』 夏川草介/著 小学館 神様を探す二人の旅が始まる。木と森と、空と大地と、ヒトの心の物語。生きること、学ぶことの意味を問う、新世紀の“遠野物語”学問と旅をめぐる奇蹟のファンタジー小説。</p>	 <p>『四畳半タイムマシンブルース』 森見登美彦/著 KADOKAWA 水没したクーラーのリモコンを求めて昨日にGO! タイムトラベラーの自覚に欠ける悪友が勝手に過去を改変して世界は消滅の危機を迎える。世界の存続と恋の行方は?</p>	 <p>『未来の自分に会える古書店』 齋藤孝/著 文藝春秋 進路・友達・恋愛中2と高2の兄弟が古書店「人生堂」店主・サイトウさんに導かれ、読書を通じて成長していく。現代版「君たちはどう生きるか」</p>
 <p>『無限の中心で』 まはら三桃/著 講談社 1771年総合学園高等部普通科文系のとわは数学ガリッピに挑戦する数学研究部を取材することになった。数学の難問を置くと誰かがこっそり解いてしまう事件が発生。ド文系女子とわと、くせ者ぞろいの数学男子たちは、謎を解けるのか?</p>	 <p>『逆ソクラテス』 伊坂幸太郎/著 講談社 敵は先入観。世界をひっくり返せ! 最高の読後感の伊坂短編5編収録。逆転劇なるか!? カニソグから始まったその作戦は、クワ双仆を巻き込み、思いもよらぬ結末を迎える—「逆ソクラテス」</p>	 <p>『ハンナのいない10月』 相川英輔/著 河出書房 大学の講師・森川は猫のハンナと研究室で暮らしている。学長から、大学に潜むスパイを探せと命じられる。感動の青春ミステリー! 優しい涙が溢れる傑作!</p>



『ニホンブレンツ』  
山田悠介/著 河出書房  
近未来、東西に分裂した日本。東日本の小学校教諭・博文は、独裁政権が支配する西日本への潜入に成功する。そこにあったのは極端な階級制度と奴隷として虐げられる恋人・恵実だった。博文は彼女を救えるのか？



『この星を見上げたら、僕はキミの幸せを願う。』  
月森みるく/著 スターツ出版  
母親を亡くした高校生の結月は、孤独を感じていた。ある日、真夜中の公園にいくと、ひとりて星を見上げる男子リツと出会う。しかし彼には真夜中しか会えない理由があった。



『戦争の歌がきこえる』  
佐藤由美子/著 柏書房  
「僕は日本兵を殺した」アメリカのホスピスで見つけたのは、第二次世界大戦を生き抜いた人たちの最期だった。日本人の知らない「もうひとつの戦争」の記憶。



『後宮の鳥』1～4  
白川紺子/著 集英社  
後宮の奥深く「鳥妃」と呼ばれる特別な妃が住んでいる。不思議な術を使うという鳥妃のもとを、皇帝・高峻が訪れる。翡翠の目録りに取り憑いた女の幽霊の正体を知りたいというが……。



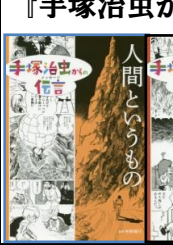
『暁天の星』  
榎野道流/著 講談社  
法医学ミステリー。大阪〇医科大学法医学教室。ある日、電車で身を投げた女性の遺体が運ばれてくる。さらに車にひかれた女性も。二人の遺体には不思議な共通点があった。



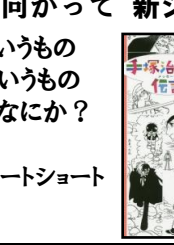
『ミライヤウム』  
水沢秋生/著 小学館  
好きな人に触れると、未来が見えてしまう。そんな体質だから、一生、人を好きになることなんて、ない。そう思っていた…驚嘆のち落涙ミソリ



『家族写真』  
3・11原発事故と忘れられた津波  
笠井千晶/著 小学館  
「すーっと置いてきぼりだ、ここは」津波で集落の7割が流失した南相馬市浜浜地区。この土地で起こったことは知られてさえない。カメラを抱え、ある被災家族の絶望と再生に寄り添った7年間の記録。



『手塚治虫からの伝言』～未来に向かって 新シリーズ5巻  
[6]戦争というもの  
[7]人間というもの  
[8]愛とはなにか？  
[9]ホラー  
[10]SFショートショート



『手塚治虫からの伝言』  
愛とは何か？  
SFショートショート



『先生、大蛇が図書館をうろついてます！』  
小林朋道/著 築地書館  
月刊は洞窟の中で寝る位置をめぐる争い。カライは台風で行方不明になる。自然豊かな大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件の数々を人間動物行動学の視点で描く。



『続 わけあって絶滅しました』  
『も〜っと わけあって絶滅しました』  
世界一おもしろい絶滅した生き物図鑑  
丸山貴史/著  
ダイヤモンド社  
絶滅した生き物が自らその絶滅理由を語る。第2弾3弾！



『カサ うしろに振るやつ 絶滅しろ！』  
氏田雄介/原案 小学館  
絶滅してほしい 迷惑生物図鑑  
カサを後ろに振るやつ。真っ暗な映画館でスマホを光らすやつ。あるある迷惑行為を紹介する。令和のナニ本



『世界を変えた100のスピーチ』上下  
コリン・サルカー/著 原書房  
力強いことばは、魂をゆさぶり、大勢の人々に訴えかけ、ときに世界を動かすことがある。人々を鼓舞した名演説と歴史的背景、写真とともに紹介する。



『この空のかなた』  
須藤 靖/著 亜紀書房  
夜空のかなたに広がる宇宙を見る時、この世界の知られざる姿が浮かび上がる。美しく壮大なカラー写真を入口に、宇宙物理学者がその潜む不思議を語る。



『21世紀の職業図鑑』  
武井一巳/著  
10年後は、いま存在しない職業が花形になっている。A1に負けない45の職業がわかる！  
未来の職業ガイド



『地球の自然と環境大百科』  
DK社/編 原書房  
地球の惑星としての性質や構造、水、生命、気候、人間と環境、産業、地理など8つのテーマで構成された、迫力のビジュアル図鑑。写真640点。



『OUR PLANET 私たちの地球』筑摩書房  
フラスア・フザギル/著  
この星には見たこともない驚きが、まだこんなにもある。最新技術が決定的瞬間を捉える。かつてない美しさと描きだす生き物たちの現在。



『天空への願い』  
KAGAYA/著 河出書房新社  
月虹、夜明けのオーロラ、天の川をゆく流星天空の贈りものような一瞬の奇跡！祈りをこめて見上げたい宙の写真集



『半沢直樹 アルカンと道化師』  
池井戸潤/著 講談社  
あの半沢直樹がなんと絵画アートの世界に踏み込んだ。銀行に持ち込まれた美術業界の会社買収。有名な絵画の「謎」を半沢が解き明かす。

『日本と世界の地理: リアルな今がわかる』 砂崎良/著 朝日新聞出版  
『そのとき、どうする?: ただちに命を守るときの行動マニュアル』 甘中繁雄  
『面白くて眠れなくなる「古事記」』 島崎 晋/著 PHP出版  
『怖くて眠れなくなる天文学』 縣 秀彦/著 PHP出版  
『怖い間取り: 事故物件怪談2』 松原タニシ/著 二見書房  
『虫とゴリラ』 日本の未来像 : 養老孟司・山極寿一/対談